

国鉄24系25形 銀帯車

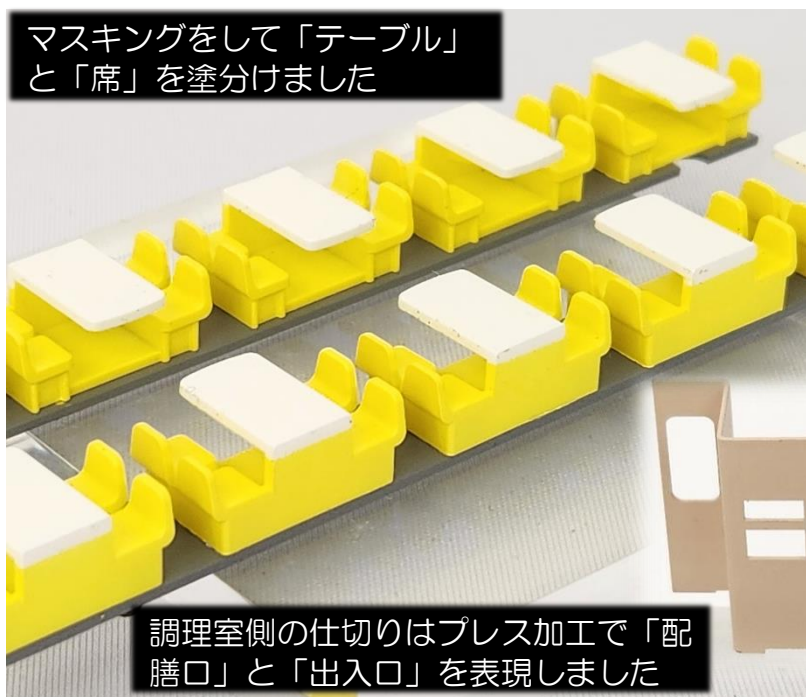
STORY Vol.12

2024/3

食堂車「オシ24-100」の試作品が出来ました。新型のテーブルセット、調理室側の仕切りなど紹介します！



オシ24-100 白帯は烏口で丁寧に塗装しました



マスキングをして「テーブル」と「席」を塗分けました



調理室側の仕切りはプレス加工で「配膳口」と「出入口」を表現しました

窓越しに室内を見ると黄色の席が目立ちます

国鉄24系25形 銀帯車

STORY Vol.11

2024/2

A寝台「オロネ25」の試作品が出来ました。個室の「洗面台」、通路側の「扉」表現がオロネのポイントです！



画像は「室内灯」を点灯。個室を明るく照らします



客ドア上の「A寝台」は貼付します 台車は新規 TR217



窓側に見えるのが「洗面台」(ソフトメタル製)



通路側の仕切りと扉は「印刷」表現です

国鉄24系25形 銀帯車

STORY Vol.10

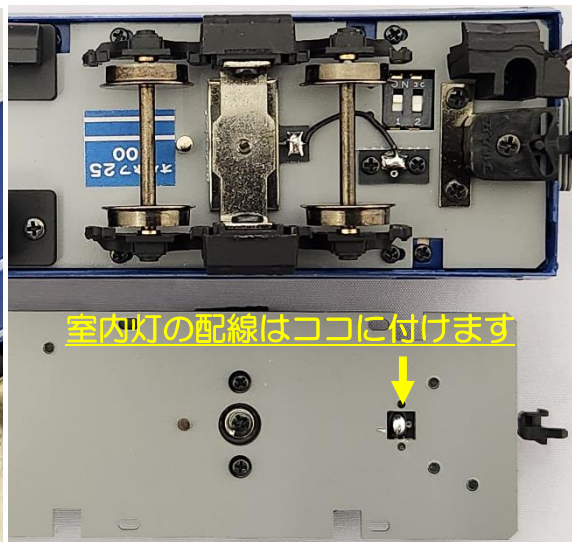
2024/1

3形式の完成が近づきました。光沢の車体に「銀帯」を丁寧に塗装。新集電方式で室内など点灯させます！

オハネフ25-100 室内灯はLEDチップの数を増やし各座席を均一に照らします。客ドア上の寝台区別は「B寝台」を貼付します



テールサインは付属品の「あさかぜ・はやぶさ・富士・出雲・瀬戸」から選んで貼付いただけます



座席の取付けと内装重視の観点から「ラグ板」による配線をやめ、床下で配線する方式に変えました。これで「ラグ板」が無くなり室内の見栄えも改善されます！



カニ24 ロスト製の「連結器胸受け」を取付けて完成です

国鉄24系25形 銀帯車

STORY Vol.9

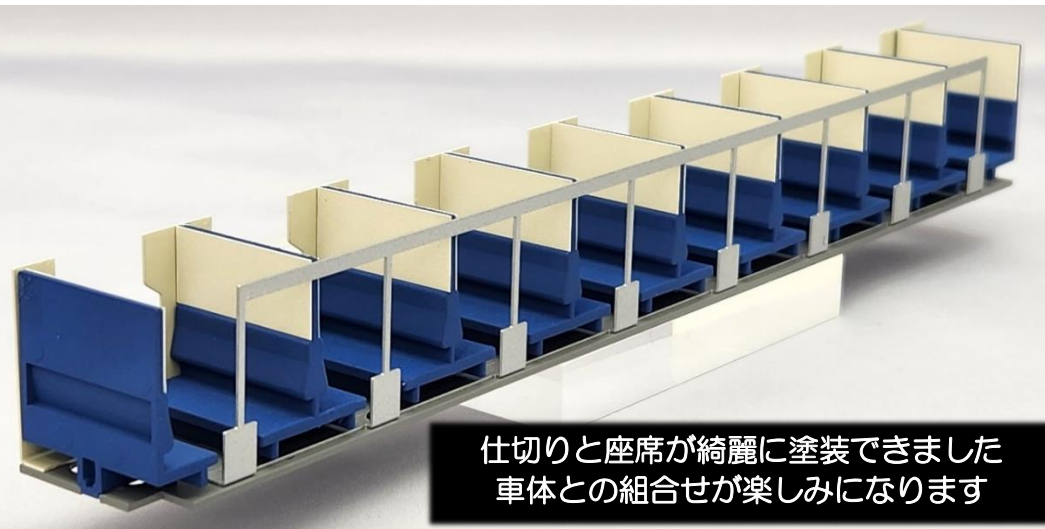
2024/1

試作の最後となる「オハネフ 25-200」が完成しました。塗装後の「新型インテリア」など紹介します。

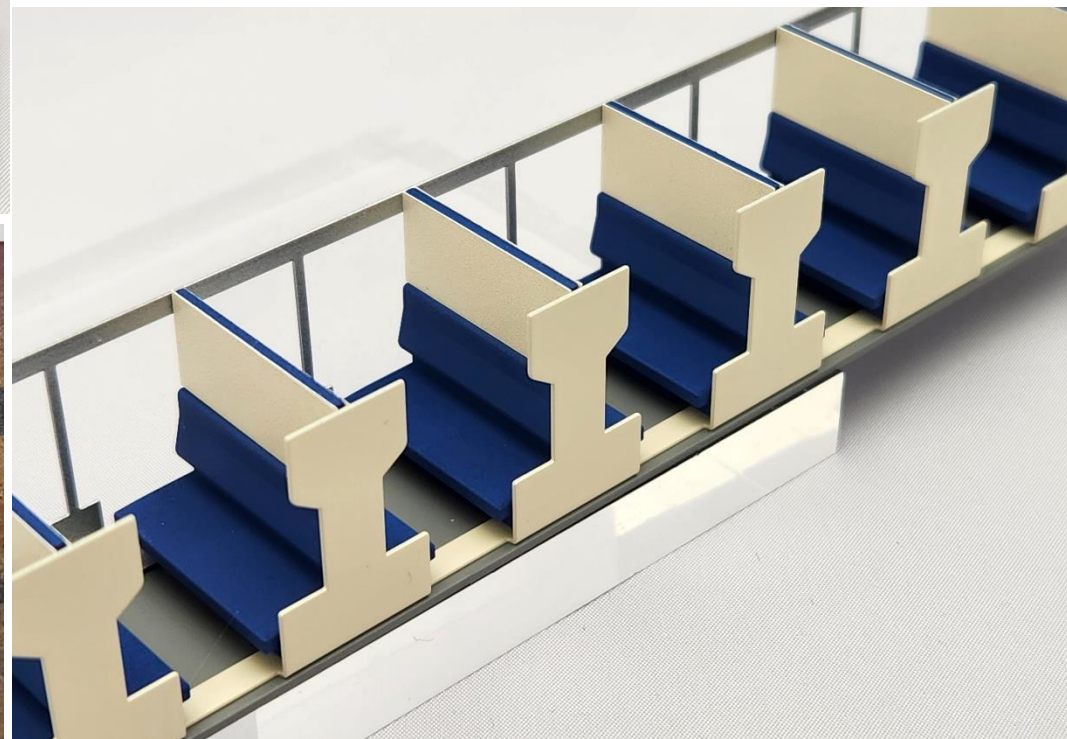
200番台の特徴は車掌室側の端部が半切妻で緩い後退角が付きます



カニ 24 床下機器の原型を制作中！
※製品はソフトメタル製になります



仕切りと座席が綺麗に塗装できました
車体との組合せが楽しみになります



国鉄24系25形 銀帯車 ゆく年・くる年 STORY Vol.8 2023/12/31

今年は「車体の試し塗り」まで来ました！ブルー車体に「凸で表現した帯を銀色」で塗装しました。2024年も「社員一丸」となって製品作りに取り組んでいきますので何卒よろしくお願いいたします。



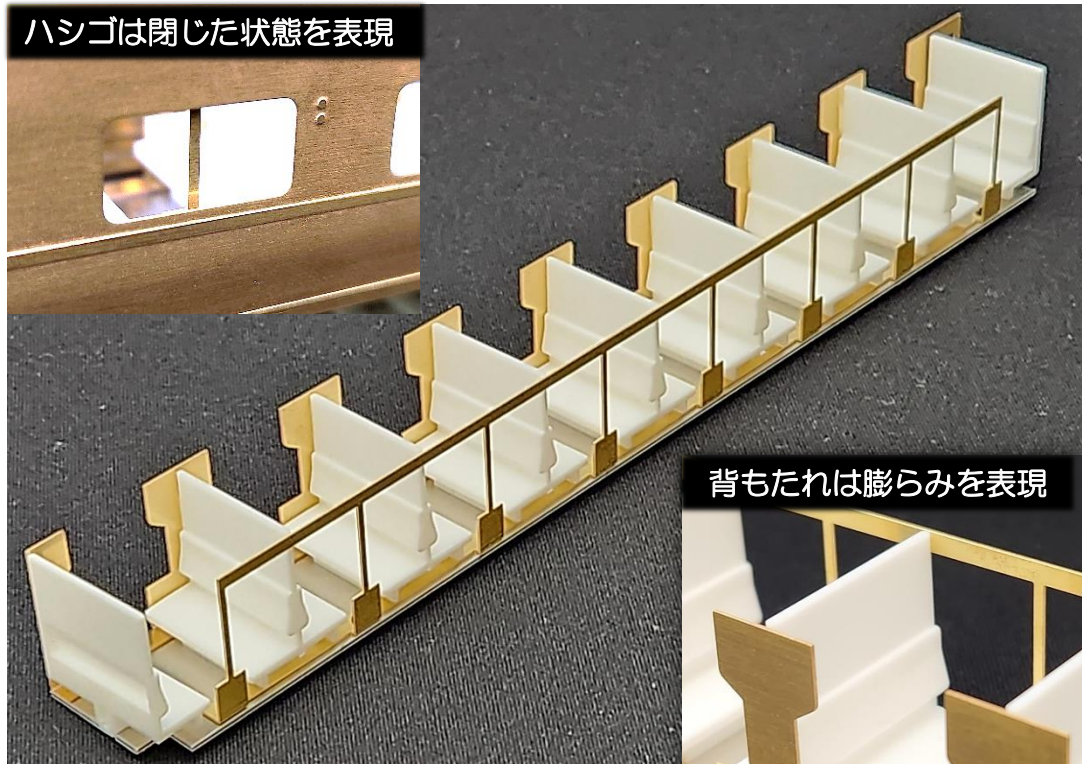
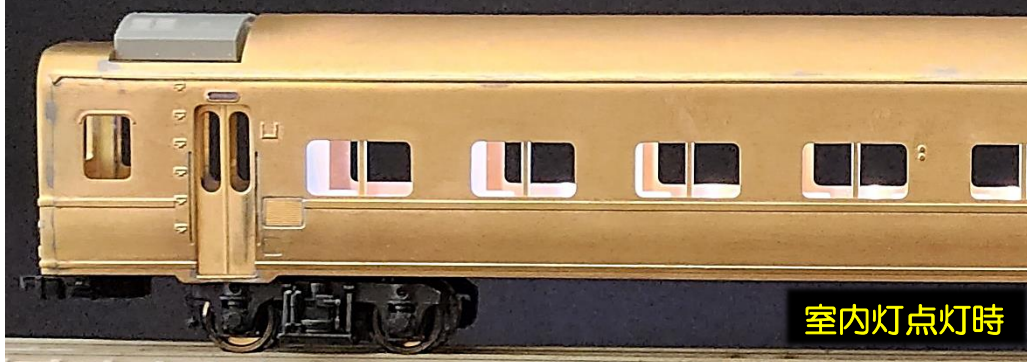
※試し塗りにて完成品と異なる場合もあります

国鉄24系25形 銀帯車

STORY Vol.7

2023/12

「エッチング仕切り+プラ座席」を組み合わせた**新型インテリア**！室内灯は**基板を改良**して明るく照らします。



室内灯は通常品より**チップの数を増やし**、各座席を均一の明るさで照らします
「幌」は**新規プラ製品**を取付けます！

インテリアベースの上に座席を接着。エッチング仕切りはネジ止めします。※試作品にて座席、仕切り、ハシゴは未塗装です。



国鉄24系25形 銀帯車

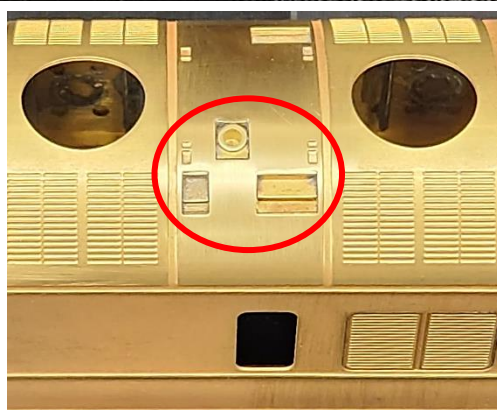
STORY Vol.6

2023/12

随所にロスト部品を使い重厚感が増した「カニ24」この後、屋上にロスト製ファン4基をハンダ付けします!



ロスト部品：乗務員室・荷物室ドアベース、屋根端部



エンジン排気口、屋根換気口もロスト部品を裏からハンダ付け
連結器胴受け、解放テコ、エアホースもロスト部品になります

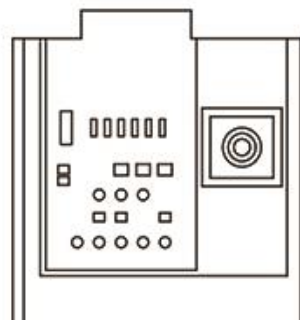


国鉄24系25形 銀帯車

STORY Vol.5

2023/11

オハネフ25-100の試作品が出来ました。乗務員室側はロストワックス製で帯など忠実に再現しています。



右側の乗務員室仕切りに分電盤などエッチングで表現します。



国鉄24系25形 銀帯車

STORY Vol.4

2023/10

オハネ25、オロネ25、オシ24の試作品が出来ました。銀帯はエッチングで凸を表現して塗装で再現します。

<オハネ25>



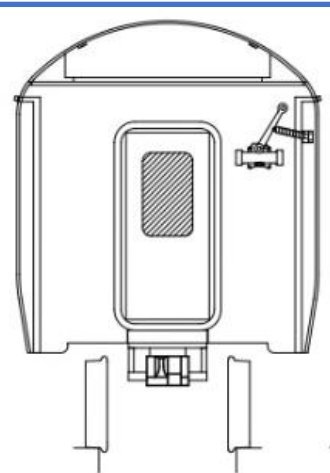
<オロネ25>



<オロネ25>



妻板は「車端ダンパ」を取付けます

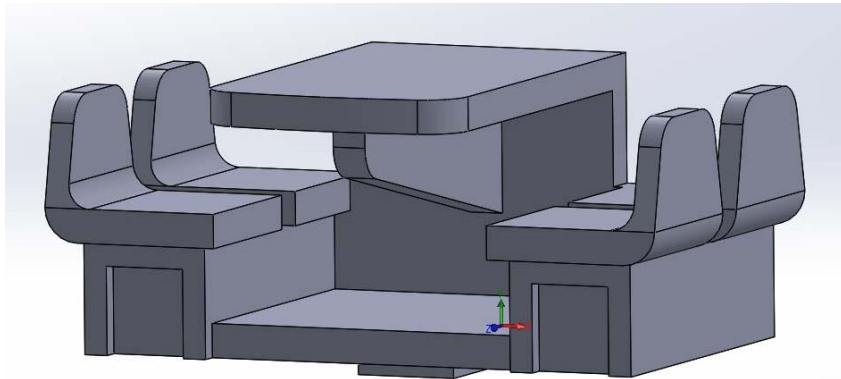


<オシ24>



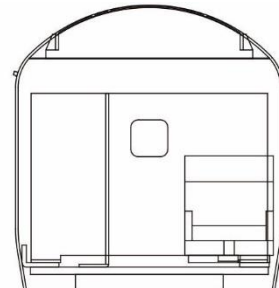
屋根の妻板もハンダ付けでその丸みを綺麗に表現します

食堂車インテリアも一新させます！異なる仕切り板はエッチング板でテーブルと椅子はプラ製品で表現します。

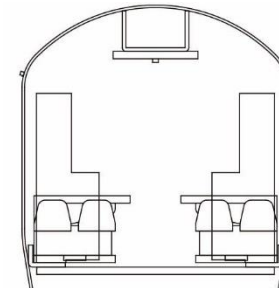


3Dイメージ図：新規でテーブルと椅子をプラ製品で作ります

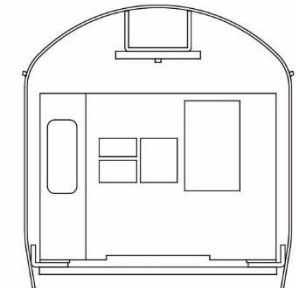
仕切り板の種類



①待合室側

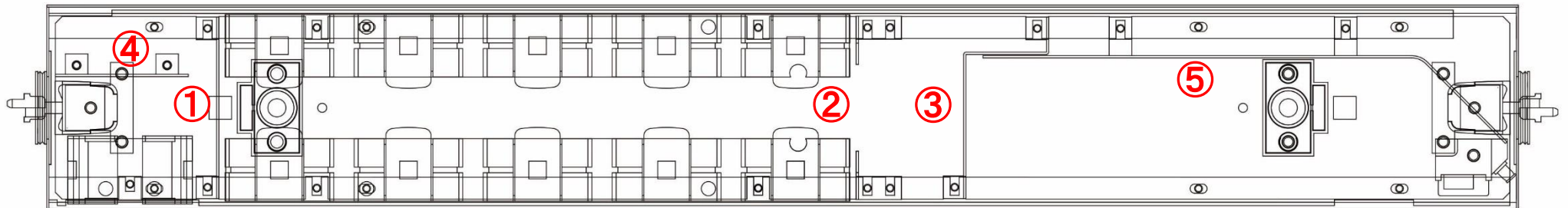


②食堂車内



③調理室側

④車販準備室 ⑤調理室・廊下仕切り板で車内を再現



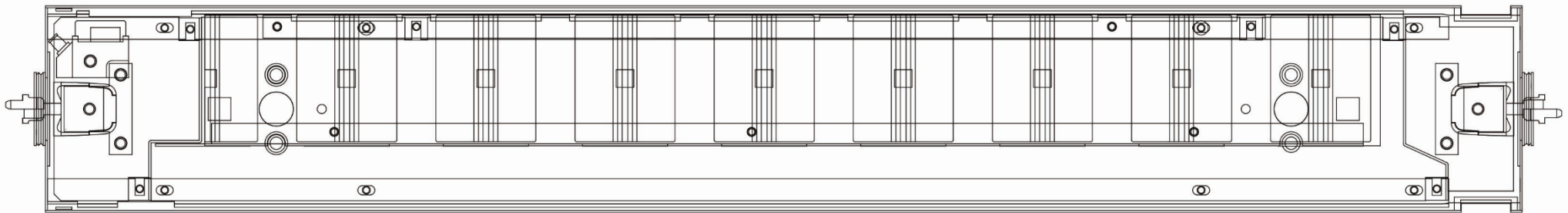
⑥：待合室の座席も表現します

<オシ24 上からの図>

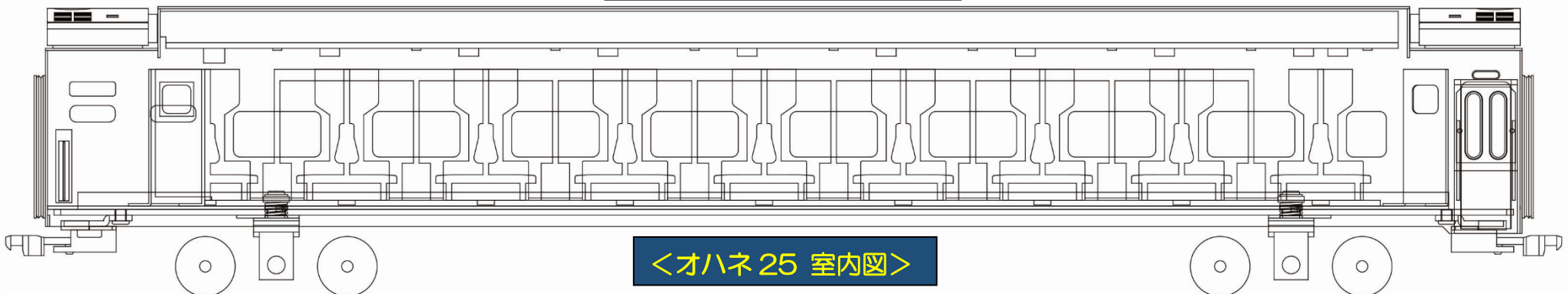


<オシ24 室内図>

室内インテリアはエッチング板やプラ製品を使って新規製作します。オロネの特徴「洗面台」もソフトメタルで表現します！

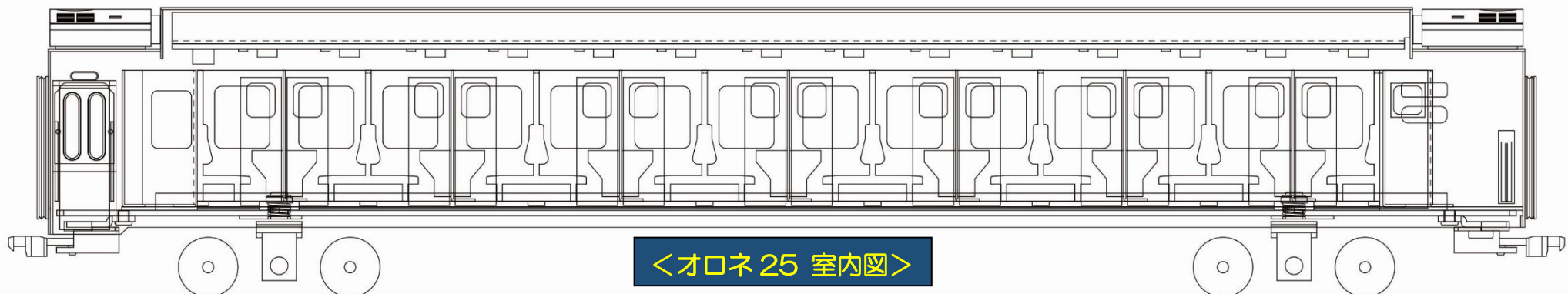


<オハネ25 上からの図>



<オハネ25 室内図>

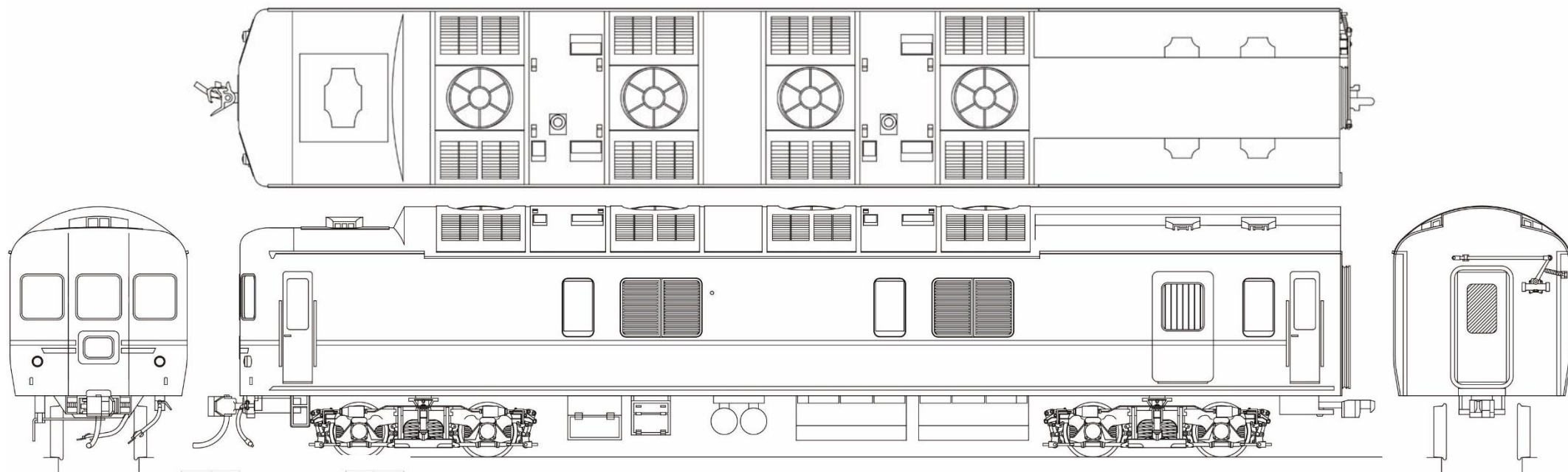
寝台の仕切りはエッチング板、下段の座席はプラ製品(上段は表現無し)、ハシゴは閉じた状態をエッチング板で表現します。



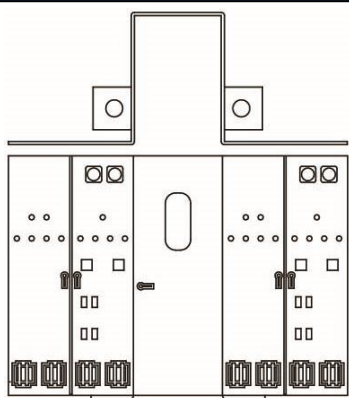
<オロネ25 室内図>

通路側、個室ドアなどの表現は印刷した物を仕切り板に貼付します。室内灯は個室の明るさが均一となるようLEDの位置を調整します。

迫力の作り「電源車・カニ24」 連結器胴受けはロスト製で新規製作。長編成に対応する動力装置を搭載します！



<連結器胴受け図>

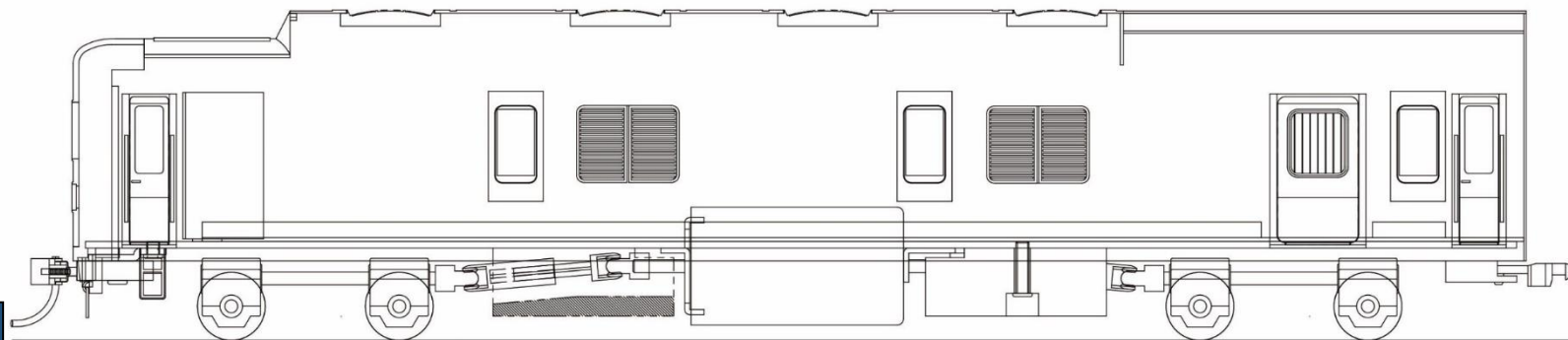


<カニの屋根は以下の工法で丁寧に仕上げます>

- ①エッチングプレス車体にプレスした屋根板とエッチング屋根板(妻板客車側)をハンダ付け
- ②ロスト製端部(機関車側)とロスト製ファン4個をハンダ付け
- ③ファンの間にある排気口、換気口もロスト製部品をハンダ付け
- ④ベンチレーターは TOMIX プラ製品を取付け

<乗務員室仕切り図>

エッチングで分電盤を表現
折り曲げて床板にビス止め



<動力装置搭載図> 「EN22 一般モーター+ACE ギア」の組み合わせで安定した走行を実現



<ブルトレに思いを込めて>

少年時代、東京駅に到着する「ブルトレ」を見たくて、カメラ片手にホームにいた日。憧れの車両を前に人並みをかき分けようやく撮影できた1枚。

とても満足する仕上がりでは無かったが、当時はそれが宝物となった。

あれから約40年…実車を見る機会にはほぼ無くなり薄れていく記憶の中、その光景が蘇る「鉄道模型の世界」で再び「ブルトレ」の灯がともります。

少年時代の思い出とこれから手にする宝物。それぞれを持ち続ける価値が新たな旅(STORY)の始まりです。それでは皆さまと一緒に出発しましょう。

令和にモデルチェンジするカツミ製「24系25形・銀帯車」にご期待ください！

※写真は昭和57年頃の東京駅 その少年も50代のオッサンとなり横浜店で汗流してます(^_^)

